

編集 後記

3月がやって来ました。あの、忘れもしない2011年3月の東日本大震災から3年になります。今年は、約50年ぶりという大雪（豪雪地帯の読者からすると、「大雪」というレベルでないといわれそうですが…）が2月に2週連続で首都圏ならび関東地方を襲来し、都市機能は麻痺し、山間部では孤立した集落が出現しました。そして、大雪による人的被害として死者が20人を超えました。改めて我が国は災害大国であり、大雪に対しても公衆衛生が果たすべき役割があることを実感しました。

それから、編集委員会で1年以上かけて取り組んできた「電子査読システム（スカラーワン）」が今年1月より試験導入されておりますが、いよいよ来月（4月）より正式に稼働します。これに応じて投稿規定も新しくなり、投稿時に納入する必要があった投稿料がなくなります。今号では3本の論文が掲載されましたが、新しいシステムのもと、投稿が増え迅速に査読が進み、より多くの知見が学会誌に論文として掲載されることを願います。（山本秀樹）

次号予告（第61巻・第4号）

研究ノート

中山間地域在住高齢者におけるウォーキング行動の変容ステージに関連する要因

……………太田清美，他

千葉県における特定健康診査標準的質問表から得られる生活習慣とメタボリック症候群との関連性の検討……………芦澤英一，他

性成熟期女性のヘルスリテラシー尺度の開発
女性労働者を対象とした信頼性・

妥当性の検討……………河田志帆，他